

菊池郡市中体研

理事長 東 克彦

1 はじめに

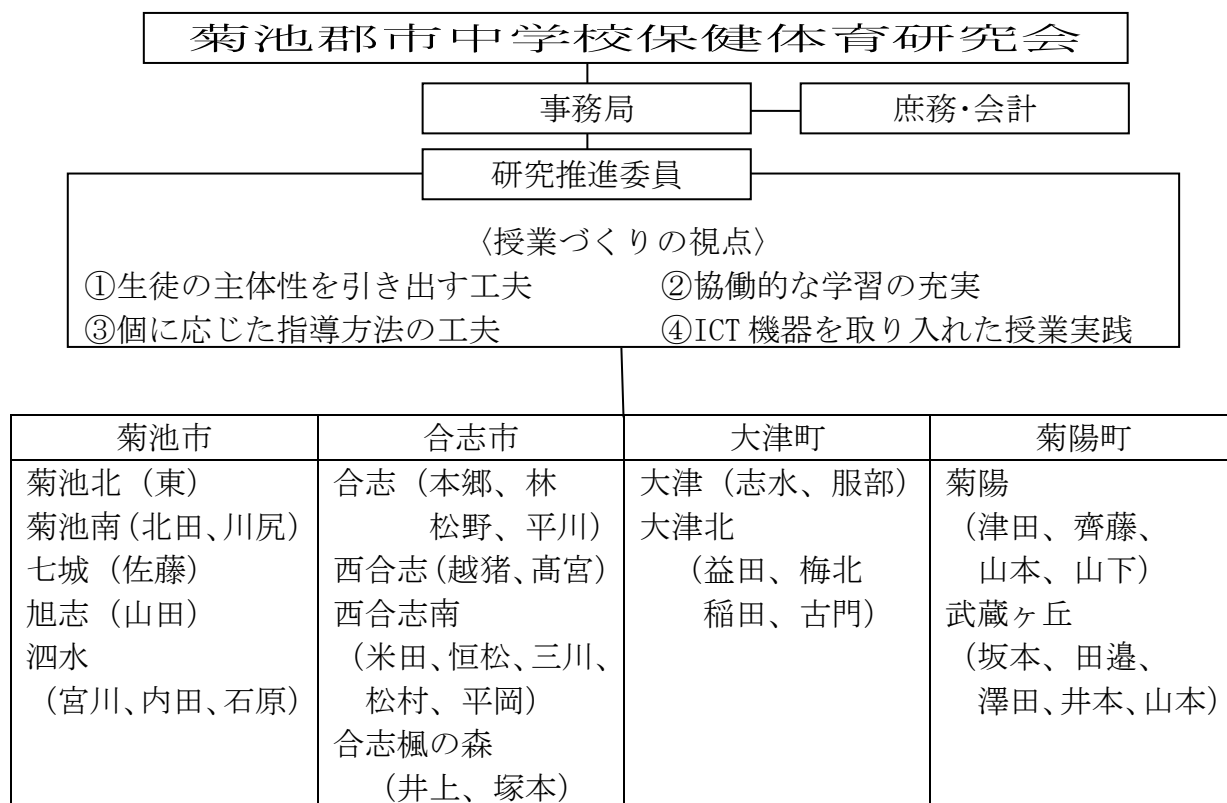
菊池郡市では、13校45名の保健体育担当で研究を進めている。今年度は研究テーマを「楽しさと喜びを実感し、主体的に運動に取り組む生徒の育成～主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育科の創造～」と掲げ、生徒が主体的に活動し、自ら学びとる授業づくりを目指して実践的研究に取り組んだ。

これまでも本郡市独自の取組として、言語活動を活発化させる「学習言葉」の精選や、各種目においてその基礎となる技能の向上を目的とした「スキルウォーミングアップ」について研究を深めてきた。現在は、その研究で培ったことを基盤として、個に応じた指導方法の工夫や協働的な学習活動の充実、ICT機器を取り入れた授業実践、さらには「学習構想案」を用いた授業展開の研究にも取り組んでいる。今年度取り組んだ生徒が主体的に運動に取り組むための授業づくりについて、今後も継続し研究を深めていきたい。

2 研究テーマ

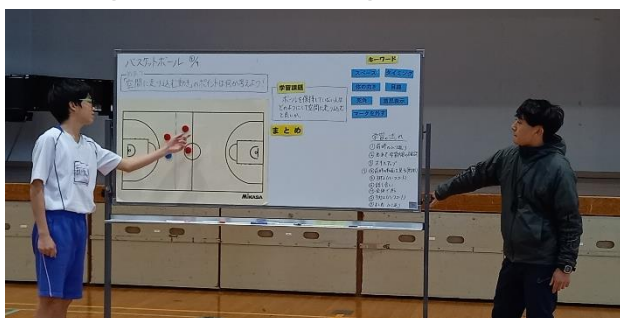
楽しさと喜びを実感し、主体的に運動に取り組む生徒の育成
～主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育科の創造～

3 研究組織



4 活動状況

- (1) 第1回一斉研修会【5月8日(月)大津北中学校】半日研
 - ①令和4年度事業報告及び決算報告
 - ②令和5年度事業計画及び予算案審議、役員選出
- (2) 第2回一斉研修会【7月24日(月)菊池北中学校】半日研
「バスケットボールの授業の行い方について」
講師：東京国際大学 今関 豊一 教授
 - ①バスケットボールの指導計画について ②技能指導について
 - ③思考判断を高める授業実践について
- (3) 第3回一斉研修会【1月26日(金)旭志中学校】半日研
 - ①研究授業 球技2年「バスケットボール」
授業者：菊池市立旭志中学校 山田 健太郎 教諭
 - ②授業研究会 ③本年度のまとめ



5 成果と課題

(1) 成果

- 7月の一斉研では、東京国際大学の今関教授をお招きして実技講習会及び授業方法の研修会を行うことができた。菊池北中学校と菊池南中学校の2年生が小学校1年生から継続してバスケットボールの授業づくりを連携して行っている関係で実施ができた。次回の学習指導要領改訂を見据えた授業方法について講話及び指導助言いただき、大変参考になった。
- 熊本県中学校保健体育研究発表大会(人吉球磨大会)に可能な限り参加を促し、学びの機会を確保できた。「全ての生徒が楽しさや達成感を味わえる授業」というキーワードをもとにした授業を参観でき、多くの示唆を得ることができた。
- 本年度菊池郡市内の学校で構想案を作成して授業をされた先生方の資料を集め、全学校に配付し学び合うことができた。
- 1月の旭志中学校の山田健太郎教諭のバスケットボールの授業研に向け、2回の構想案検討会を実施し、授業内容について話し合いを深めることができた。『「空間(スペース)に走り込む動き」のポイントを考えよう』というめあてに迫る学びとするため、どのように活動を取り入れるか、人数やゲームの時間設定などについて事前に吟味し、提案できたことは大きな成果と感じた。授業研究会では、各学校や先生方のこれまでの実践や現在の課題について意見交換ができ、有意義な時間となった。

(2) 課題

- 今年度は事務局の業務を全て一人で行った。次年度は、各地区から理事を募り、構想案検討会を含め今年度よりも人数を増やして更に内容を深められるような体制づくりを行いたい。
- 熊本県保健体育研究発表大会の参加人数を更に増やせるように呼びかけを行いたい。郡市評議員会においてそのお願いをしていく。